

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名 新内外綿株式会社

上場取引所 大

コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福井 真吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 葛原 三治

TEL 06-4705-3781

四半期報告書提出予定日 平成21年11月6日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年3月26日～平成21年9月25日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,212	△24.9	149	△34.5	142	△36.0	82	△35.2
21年3月期第2四半期	2,947	△12.4	228	△3.4	222	0.4	127	△1.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	4.23	—
21年3月期第2四半期	6.53	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	3,949	2,162	54.8	110.51
21年3月期	4,243	2,120	50.0	108.34

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,162百万円 21年3月期 2,120百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年3月26日～平成22年3月25日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	△8.8	294	△14.1	280	△14.4	160	△26.0	8.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
  - ② ①以外の変更 無
- 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 19,598,000株 | 21年3月期      | 19,598,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 28,002株     | 21年3月期      | 26,670株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 19,570,566株 | 21年3月期第2四半期 | 19,575,143株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2008年度末を底に緩やかに回復、企業収益の悪化にも歯止めがかかりつつありますが、依然低水準にとどまっております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、厳しさは続いております。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの活用と全国繊維産地巡回展示会開催等による新たな販路開拓に努めましたが、同部門の売上高は12億35百万円となり、前年同期比3億20百万円(20.6%)の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましても、ニット分野は、当社の得意とするテニセル素材を中心に、国内生産をベースに強みを生かした商品に特化、織物分野でも、テニセル素材等による差別化と中国オペレーションでの優位性強化、製品分野におきましても、ミセスブランド中心の販売基盤に加えキャリア・ヤング市場への取り組みを進め、販売規模の維持に努めましたが、同部門の売上高は9億76百万円となり、前年同期比4億14百万円(29.8%)の減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22億12百万円(前年同期比7億34百万円の減少)となり、利益面におきましても営業利益は1億49百万円(同78百万円の減少)、経常利益は1億42百万円(同80百万円の減少)となりました。法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額計59百万円を計上しました結果、四半期純利益は82百万円となり、前年同期比45百万円の減益となりました。

また、財務体質の改善につきましても、長短借入金に割引手形を含めた有利子負債の圧縮を図りました結果、有利子負債は1億63百万円となり、前年度末比1億97百万円の圧縮ができました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前年度末比2億94百万円減の39億49百万円となりました。これは主として棚卸資産及び売上債権の減少によるものです。負債につきましては、前年度末比3億36百万円減の17億86百万円となりました。これは主として長短借入金・仕入債務及び未払法人税等の減少によるものです。純資産につきましては、前年度末比42百万円増の21億62百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は54.8%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の連結ベースの現金及び現金同等物は、1億17百万円となり、前年度末比4百万円増加しました。

連結キャッシュ・フローの状況は、次の通りです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億27百万円となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益(1億42百万円)、減価償却費(46百万円)、売上債権の減少(44百万円)、棚卸資産の減少(1億78百万円)、法人税等の支払い(99百万円)等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、87百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億36百万円となりました。これは主として、長短借入金の返済(1億97百万円)及び配当金の支払(38百万円)によるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月4日に公表しました、平成22年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期連結業績予想	4,800	294	280	160
通期個別業績予想 (参考)	4,800	240	240	138

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、評価基準については、移動平均法による原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これに伴う損益への影響はありません。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律 平成20年4月30日 法律第23号）を契機に、第1四半期連結会計期間より機械装置の耐用年数の見直しを行っております。

この変更による損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月25日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月25日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	117,962	113,677
受取手形及び売掛金	1,047,390	1,091,684
商品及び製品	312,761	430,991
仕掛品	47,776	45,553
原材料及び貯蔵品	105,902	168,733
繰延税金資産	39,575	42,897
その他	24,127	63,197
貸倒引当金	△5,288	△4,518
流動資産合計	1,690,207	1,952,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,750,446	1,743,676
減価償却累計額	△1,491,718	△1,476,658
建物及び構築物(純額)	258,727	267,017
機械装置及び運搬具	2,193,420	2,191,282
減価償却累計額	△2,023,615	△1,998,848
機械装置及び運搬具(純額)	169,805	192,434
土地	1,702,657	1,702,657
その他	129,584	128,132
減価償却累計額	△115,994	△113,732
その他(純額)	13,590	14,399
有形固定資産合計	2,144,780	2,176,508
無形固定資産		
	648	648
投資その他の資産		
投資有価証券	2,713	2,055
関係会社出資金	35,201	35,201
長期貸付金	3,346	3,409
繰延税金資産	74,106	72,372
その他	26,646	29,383
投資損失引当金	△24,939	△24,939
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	113,876	114,284
固定資産合計	2,259,305	2,291,442
資産合計	3,949,513	4,243,658

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月25日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	517,155	606,309
短期借入金	163,300	346,200
未払法人税等	59,339	101,846
賞与引当金	36,810	39,097
その他	130,018	139,512
流動負債合計	906,623	1,232,966
固定負債		
長期借入金	—	14,700
退職給付引当金	180,241	175,593
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	691,052	691,052
固定負債合計	880,294	890,346
負債合計	1,786,917	2,123,313
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	424,276	380,563
自己株式	△2,784	△2,675
株主資本合計	1,152,896	1,109,292
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△509	△681
繰延ヘッジ損益	△839	686
土地再評価差額金	1,011,047	1,011,047
評価・換算差額等合計	1,009,698	1,011,053
純資産合計	2,162,595	2,120,345
負債純資産合計	3,949,513	4,243,658

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年9月25日)
売上高	2,212,496
売上原価	1,725,273
売上総利益	487,222
販売費及び一般管理費	337,265
営業利益	149,957
営業外収益	
受取利息	1,444
受取配当金	69
その他	1,196
営業外収益合計	2,710
営業外費用	
支払利息	2,573
手形売却損	2,727
貸貸収入原価	1,590
為替差損	2,219
その他	853
営業外費用合計	9,963
経常利益	142,704
特別損失	
固定資産除却損	243
特別損失合計	243
税金等調整前四半期純利益	142,461
法人税、住民税及び事業税	57,092
法人税等調整額	2,513
法人税等合計	59,605
四半期純利益	82,856

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年9月25日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	142,461
減価償却費	46,193
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	769
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,647
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,287
受取利息及び受取配当金	△1,514
支払利息	2,573
為替差損益 (△は益)	△233
有形固定資産除売却損益 (△は益)	243
売上債権の増減額 (△は増加)	44,293
たな卸資産の増減額 (△は増加)	178,838
未収入金の増減額 (△は増加)	44,436
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,571
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,433
未払金の増減額 (△は減少)	17,263
未払費用の増減額 (△は減少)	6,984
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,833
小計	427,498
利息及び配当金の受取額	1,514
利息の支払額	△2,258
法人税等の支払額	△99,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	327,221
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△87,118
投資有価証券の取得による支出	△368
長期貸付金の回収による収入	63
その他	373
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,050
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の返済による支出	△105,000
長期借入金の返済による支出	△92,600
自己株式の取得による支出	△109
配当金の支払額	△38,409
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	233
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,285
現金及び現金同等物の期首残高	113,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	117,962



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

[海外売上高]

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月26日 至 平成20年9月25日)		百分比 (%)
	金額 (百万円)		
I 売上高		2,947	100.0
II 売上原価		2,350	79.8
売上総利益		596	20.2
III 販売費及び一般管理費		367	12.5
営業利益		228	7.7
IV 営業外収益			
1. 受取利息	2		
2. 受取配当金	0		
3. 為替差益	4		
4. その他	2	9	0.3
V 営業外費用			
1. 支払利息	5		
2. 手形売却損	5		
3. 支払賃借料	1		
4. その他	2	15	0.5
経常利益		222	7.5
VI 特別利益			
1. 固定資産売却益	0	0	0.0
VII 特別損失			
1. 固定資産除却損	0	0	0.0
税金等調整前中間純利益		222	7.5
法人税、住民税及び事業税	93		
法人税等調整額	0	94	3.2
中間純利益		127	4.3

(2) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成20年3月26日 至 平成20年9月25日）

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成20年3月26日 至 平成20年9月25日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

[海外売上高]

前中間連結会計期間（自 平成20年3月26日 至 平成20年9月25日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。